

技術・家庭(技術分野)	学年	第2学年
-------------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
生物育成の技術	5	生活や社会を支える生物育成の技術	育成する生物の成長、生体の特性の原理・法則と、育成環境の調節方法等の基礎的な技術の仕組みについて理解している。	生物育成の技術に込められた問題解決の工夫について考えている。	主体的に生物育成の技術について考え、理解しようとしている。
	7	生物育成の技術による問題の解決	安全・適切な栽培又は育成、検査等ができる技能を身に付けている。	問題を見いだして課題を設定し、育成環境の調節方法を構想して育成計画を立てるとともに、栽培又は育成の過程や結果の評価、改善及び修正について考えている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりしようとしている。
	2	社会の発展と生物育成の技術	生活や社会、環境との関わりを踏まえて、生物育成の技術の概念を理解している。	生物育成の技術を評価し、適切な選択と管理・運用の在り方や、新たな発想に基づく改良と応用について考えている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生物育成の技術を工夫し創造しようとしている。
エネルギー変換の技術	10	生活や社会を支えるエネルギー変換の技術	電気、運動、熱の特性等の原理・法則と、エネルギーの変換や伝達等に関わる基礎的な技術の仕組み及び保守点検の必要性について理解している。	エネルギー変換の技術に込められた問題解決の工夫について考えている。	主体的にエネルギー変換の技術について考え、理解しようとしている。
	8	エネルギー変換の技術による問題の解決	安全・適切な製作、実装、点検及び調整等ができる技能を身に付けている。	問題を見いだして課題を設定し、電気回路又は力学的な機構等を構想して設計を具体化するとともに、製作の過程や結果の評価、改善及び修正について考えている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に取り組んだり、振り返って改善しようとしたりしている。
	5	社会の発展とエネルギー変換の技術	生活や社会、環境との関わりを踏まえて、エネルギー変換の技術の概念を理解している。	エネルギー変換の技術を評価し、適切な選択と管理・運用の在り方や、新たな発想に基づく改良と応用について考えることができる。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、エネルギー変換の技術を工夫し創造しようとしている。